

名手によるマイルス・デイヴィス黄金クインテットの前期・後期を再現!!

SEIJO JAZZ NIGHT

SEIJOHALL MUSIC CANVAS VOL.11

MILES DAVIS 100th Anniversary Live

MILES DAVIS Golden Era



WATARU HAMASAKI
Tenor Saxophone



KENJI MATSUSHIMA
Trumpet



MASAHIKO OSAKA
Drums & Leader



YUKI FUTAMI
Piano



YOSUKE INDUE
Bass

Masahiko Osaka Special Jazz Quintet

2026. 7/17 金

18時30分開演
(18時00開場)

成城ホール

マイルス・デイヴィス生誕100周年記念スペシャルトリビュートライブ

マイルス・デイヴィス生誕100周年を記念した成城ホールのオリジナルトリビュートライブ!マイルスが1950年代(前期)~1960年代(後期)に結成した黄金クインテットを大坂昌彦率いる名手達が再現し、名曲の数々をお送りします!マイルス・デイヴィスの魅力、そして名手5人による熱いセッションをお楽しみください!

演奏予定曲目 / ♪ If I Were A Bell ♪ Blue In Green ♪ So What ♪ Iris ほか ※順不同、曲目は予告なく変更となる場合がございます。

マイルス・デイヴィスが結成した当時の黄金クインテットメンバー

1950年代(前期)

Miles Davis - Trumpet John Coltrane - Tenor Saxophone Red Garland - Piano Paul Chambers - Bass Philly Joe Jones - Drums

1960年代(後期)

Miles Davis - Trumpet Wayne Shorter - Tenor Saxophone Herbie Hancock - Piano Ron Carter - Bass Tony Williams - Drums

チケット発売日

2026年4月17日(金) 10時より窓口・WEBにて発売開始

チケット料金(税込) 全席指定・当日券500円増

前売 一般 3,000円 世田谷区民 2,500円 高校生以下 1,000円

※区民料金のお取り扱いは窓口販売のみとなります。なお、区民料金でチケットをお買い求めの際は、世田谷区内在住を証明できる書類(運転免許証等)を各館取り扱い窓口で必ずご提示ください。

※学生料金は小学生~高校生が対象となります。(未就学児入場不可)

※車椅子のままご鑑賞いただける車椅子スペースをご利用のお客様は、事前に成城ホールまでお問合わせください。

※前売券が完売した場合、当日券のお取り扱いはありません。

公演に関するお問合わせ

成城ホール事務局 Tel.03-3482-1313 (9時~20時)

チケットのお取り扱い

◆窓口販売 ※9時~20時(発売初日は10時~)

成城ホール事務局(1階)..... Tel.03-3482-1313

北沢タウンホール事務局(2階).... Tel.03-5478-8006

玉川せせらぎホール事務局(4階).... Tel.03-3702-1675

◆WEB販売 世田谷サービス公社オンラインチケットサービス

<https://www.cnplayguide.com/setagaya/>



▲チケット購入サイト

会場アクセス 成城ホール(砧区民会館)

〒157-8501 東京都世田谷区成城6-2-1

電車...小田急小田原線成城学園前駅下車 徒歩約5分

バス...小田急バス・東急バス成城学園前駅西口・南口又は成城学園前駅下車 徒歩約5分

【主催】 砧区民会館指定管理者 株式会社世田谷サービス公社 【後援】 世田谷区

SEIJO JAZZ NIGHT SEIJOHALL MUSIC CANVAS VOL.11

MILES DAVIS 100th Anniversary Live

MILES DAVIS Golden Era



MASAHIKO OSAKA - Drums&Leader



KEIJI MATSUSHIMA - Trumpet



WATARU HAMASAKI - Tenor Saxophone



YUKI FUTAMI - Piano



YOSUKE INOUE - Bass

大坂 昌彦 / ドラムス・バンドリーダー

洗足学園音楽大学客員教授。日本ソムリエ協会認定ワインエキスパート。ヤマハドラム、ジルジャンシンバル・エンドーサー。1986年奨学金を獲得しバークリー音楽大学に留学。在学中にデルフィーヨ・マルサリスのバンドに在籍し全米各地のジャズフェスに出演。1990年に帰国。トランペッター、ロイ・ハーグローブとのコラボアルバムはアメリカでも好評を博す。ジャズ専門誌スウィングジャーナルで16年間、ドラム部門人気投票1位に選ばれ続けた。3作目のリーダーアルバム「Walkin' Down Lexington (キングレコード)」はスウィングジャーナル誌で制作企画賞を受賞する。4枚目のアルバム「Cross Fade (キングレコード)」録音時にはMBS放送でドキュメンタリー番組を制作。プロデュース作も多く「Jazz Cinema Paradise (キングレコード)」は2015年のハイレゾ配信サイト e-onkyo にて長期間1位にランクされ、業界の話題となる。続く「Jazz Cinema Fantasy」がジャズジャパン・アワードを受賞。2018年、9作目のリーダーアルバム「Tricollage」(キングレコード)を発表。2004年、2006年と「東京ジャズ」に出演。2006年上海ジャズに出演。2011年、2019年台中ジャズに出演。2019年北京ドラムフェスティバルに出演。デイブ・ウェッセルを始めとする、世界のスタードラマーと競演。2020年ジャズとワインのマリアージュに挑戦したCD「The Days Of Wine And Roses」をリリース。現在までに2百枚に及ぶジャズアルバムに参加している。

松島 啓之 / トランペット

1967年11月17日神奈川県藤沢生まれ。中学時代にトランペットを始め、その頃からジャズに目覚める。1988年～91年までの二年半ボストンのバークリー音楽大学に留学。同じ頃のキャンパスには大西順子、大坂昌彦、山田穰、ロイ・ハーグローブが在籍。帰国後さまざまなセッションに単身で参加、ハードバップ色の強いトランペットスタイルで各方面の注目を集める。その後、日野元彦、峰厚介、本田竹廣、小林陽一&グッドフェローズ等のグループで活躍。過去に5枚のリーダーアルバムをリリース。最新作はdedicated to you(Mock Hill records)。現在は自己のカルテットの他に大野雄二&ルパンティックシックス、熱帯ジャズ楽団などで活躍中。

浜崎 航 / テナーサクソ

1977年長崎県生まれ。セルマー社野中貿易50周年記念サクソフォンコンクールジャズ部門にて第1位受賞。2012年自己の主宰する「Encounter」にてアメリカカリフォルニアで行われた55th Monterey Jazz Fesに出演。フジロックフェスティバル出演、リーリトナーバンドで東京ジャズ出演。ハービー・メイソンバンドのメンバーとして東京ブルーノートに3日間出演。近年はDisneyWorldBeatTourや髭ダンディズムのサポートなど多岐に活動の幅を広げる。現在日本が世界に誇る石森管楽器のオリジナルサクソフォンのエンドーサーも務め楽器開発にも関わる。

二見 勇氣 / ピアノ

1987年4月6日春日部生まれ。彼の繊細なピアノタッチと温かみのあるピアノの音色、卓越した演奏能力はカナダの偉大なジャズピアニスト、オスカーピーターソンを彷彿させる。伝統と歴史に根ざしたスウィングジャズを敬愛し、ジャズの巨匠らの音楽を生涯に渡り研究する事を目標とし、正統派ジャズの魅力を国内外に伝えるべく活動する。2013年にニューヨーク州ラガーディアコミュニティカレッジに入学。勉学に励む傍ら、ニューヨークのジャズシーンで活動する。2016年にニューイングランド音楽院に入学。活動の拠点をボストンに移す。2019年にJacobs School of Musicから補助教員の仕事と全額奨学金のオファーを受け、インディアナに移り住む。これまでにヨーロッパ、中国、韓国、東南アジア、アメリカ、日本各地等で公演を行う。また二見は国内外のジャズコンテスト賞を最も受賞した日本人とされている。現在までに5枚のリーダーアルバムを発表。最新作「BE MY LOVE」には栗谷巧(B)と大坂昌彦(Ds)が参加。プライベートでは阪神タイガース、ハーゲンダッツのラムレーズンと天津飯を愛す。愛犬家でもある。

井上 陽介 / ベース

1964年7月16日、大阪生まれ。大阪音楽大学作曲科卒。1991年よりニューヨークを拠点に活動。在米中、ドンフリードマン、ハンク・ジョーンズなどの数々のグループでの演奏。2004年から活動の拠点を日本に移す。2024年2月に武本和大(P)濱田省吾(Ds)とレコーディングした自身11枚目のリーダー作でトリオ第3弾「One Step Beyond: Live At Body&Soul」をリリース。2025年には完全ベースソロアルバム「Walking Alone」を発表。2022年、Spirit of Chick Corea Bandでスティーブ・ガッド氏とツアーで共演。なお2007年度から3年連続スウィングジャーナルの人気投票では1位など常に上位にランクされる。現在、自己のグループ他、塩谷哲、大西順子、渡辺香津美、古澤巖&山本耕史Dandyism Banquetのレギュラーメンバーとして活動の他、数々のセッションに参加。ジャズのみならず、佐藤竹善、JUJU、小野リサなどの様々なジャンルのサポートでも活動。NHKの朝ドラ「カムカムエブリバディ」などの劇伴にも多く参加。

Member Profile